

# 那珂川だより



とも築こうまち・みらい

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和5年2月  
第32号

編集・発行  
国土交通省 常陸河川国道事務所

## 工事の進捗状況 ～R3 那珂川左岸下境地区河道掘削工事～

- 栃木県那須烏山市下境地区の対岸において、河道掘削を実施しています。
- 掘削した土砂については上流の城東地区などに仮置きしており、今後、下境地区の霞堤の築堤工事に活用していきます。
- また、河道掘削により増水時の川の水位低減も図れます。



掘削した土砂は堤防として生まれ変わるんだね！

## 若手技術者インタビュー / (株) 浜屋組

- 今回は、R3 那珂川左岸下境地区河道掘削工事を受注している (株) 浜屋組の若手技術者である北澤 優友さんにお話をうかがいました。

趣味や私生活で経験したことで、仕事に活かしていることは？

一番の趣味は読書です。「読書」というと内向的なイメージを持たれる事が多々ありますが、僕は騒がしくにぎやかな性格です。自分では社交的だと思っています。

読書には、著者や主人公・登場人物の心情を想像することが必要です。想像する力は、他者への思いやりや理解力にも繋がり、現場でのコミュニケーションに活かされていると思います。

建設業界に入ろうと思ったきっかけを教えてください。

小さい時から、川や山といった自然が大好きでした。そんな自分が自然の中での「ものづくり」といった意味で土木工事に興味をもったのは当然、自然な事でした。別に自然を掛けたわけではありません。でも、この仕事大好きです。

完成に向けて一言！

工事をするうえで地元住民の皆様とのお付き合いは切っても切り離せないものです。作業場だけでなく地元住民の皆様とのコミュニケーションを大切にして「無事故・無災害」での工事完成を目指しています。頑張ります。



若手技術者 北澤 優友さん

## ◆治水対策の海外協力



講演の様子

- 1月18日（水）、JICA主催の国別研修「日本における地方レベルの防災計画」のためフィリピンから来日した研修生15名が当事務所に来所しました。
- JICA主催の国別研修とは、開発途上国ごとの課題に対する個別の要請に基づき実施される研修です。
- 「那珂川流域の治水対策（国交省による洪水対策）」の講演を行い、緊急治水対策プロジェクトの実施内容などについて、理解を深めていただきました。

## ◆越水・決壊センサーによる堤防監視



越水・決壊センサー設置状況

- 那珂川では洪水で堤防から水があふれたときや決壊したときなどに状況を迅速に把握するため「越水・決壊センサー」を全国に先駆けて設置しています。
- 堤防に設置したセンサーに衝撃や傾きが生じると事務所職員へ直ちに通知が届きます。
- センサーの活用により現地状況が把握しにくい夜間や、現地確認に時間を要する場所においても、情報提供の迅速化を図ります。

## ◆那珂川水系に生息する希少な生物



タコノアシ



トキホコリ

- 当事務所では、河川を適切に保全・整備することを目的として、様々な河川環境調査を行っています。
- 今年度は植物に関する調査を実施し、環境省のレッドリスト等に掲載されているタコノアシやトキホコリなどの希少な植物の生育を確認しました。
- 那珂川は豊かな自然を育てています。

## ◆那珂川における流量観測



源流の碑



流量観測の様子

- 那珂川は福島県と栃木県の境に位置する那須岳を水源とし、ひたちなか市と大洗町の境にある河口から太平洋に注いでます。
- 那珂川では、毎月、流量観測を実施しています。
- 測量データは、河川管理の基礎データとなります。
- 流量観測の他にも常に水位を観測しており、洪水予報等を発表するための基準としています。



国土交通省 関東地方整備局  
常陸河川国道事務所  
調査第一課

TEL:029-240-4069

〒310-0851  
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです



那珂川緊急治水対策プロジェクト

検索



▲ こちらのQRコードからもHPにアクセスできます。